

ひとくち

一庫ダム、京セラドーム大阪約3杯分の洪水を貯留、 ダム下流の河川水位を最大約72cm低減

淀川水系猪名川いながわの一庫ダム（兵庫県川西市一庫）流域では、台風 11 号の影響により、7 月 16 日 16 時頃から雨が降り始め、その後 17 日 9 時頃から強い雨となり、17 日 19 時からの 3 時間で 44mm、特に 20 時からの 1 時間では 16mm を観測するなど、18 日 8 時まで総雨量で 231mm（ダム流域平均雨量）を記録しました。

一庫ダムでは、京セラドーム大阪約 3 杯分（約 365 万立方メートル）に相当する洪水をダムに貯め込む操作を実施しました。

この防災操作により、一庫ダムが無い場合と比べ、河川水位のピーク時において、ダム下流の多田院水位観測所（兵庫県川西市多田院）では最大約 72cm 水位を低下させたと推定しています。

※防災操作：大雨により、ダムに流れ込む水の一部をダムに一時的にため込んで、ダムから下流に流す量を減らし、下流の川の水位を低減させる操作。

※今回の発表は速報値であり、今後の精査により数値等が変わることがあります。



平成 27 年 7 月 18 日

独立行政法人 水資源機構 一庫ダム管理所

発表記者クラブ

豊中記者クラブ
川西市政記者クラブ

問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 一庫ダム管理所
住所：兵庫県川西市一庫唐松 4-1
TEL：072-794-6671（代表）

台風 11 号に伴う出水と一庫^{ひとくら}ダムの防災操作について

淀川水系猪名川^{いながわ}の一庫ダム（兵庫県川西市一庫）流域では、台風 11 号の影響により、7 月 16 日 16 時頃から雨が降り始め、その後 17 日 9 時頃から強い雨となり、17 日 19 時からの 3 時間で 44mm、特に 20 時からの 1 時間では 16mm を観測するなど、18 日 8 時までに総雨量で 231mm（ダム流域平均雨量）を記録しました。

この台風 11 号の降雨により、17 日 19 時 30 分には流入量が洪水量（毎秒約 150 立方メートル）に達したため、防災操作（※）を開始しました。

今回の防災操作は、最大流入時（18 日 1 時 20 分）に流入量（毎秒約 313 立方メートル）の約 52%となる毎秒約 163 立方メートルを貯留し、京セラドーム大阪約 3 杯分（約 365 万立方メートル）に相当する洪水をダムに貯め込みました。

この防災操作により、一庫ダムが無い場合と比べ、推定で河川水位のピーク時において、ダム下流の多田院^{ただいん}水位観測所（兵庫県川西市多田院）で最大約 72cm 水位を低下させたと推定しています。

一庫ダムでは、今後も治水・利水の両面でダム管理に万全を期し、ダム効果発現に努めて参ります。

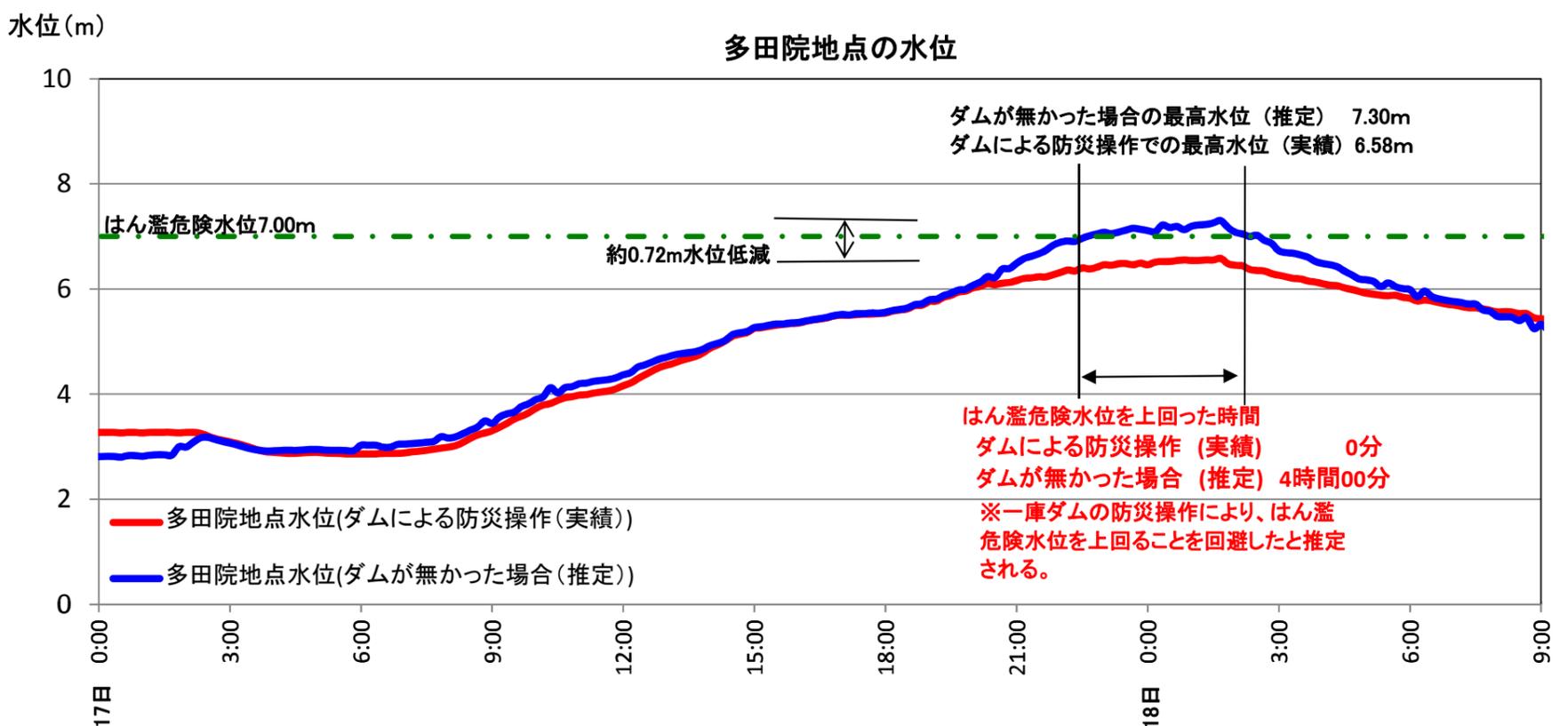
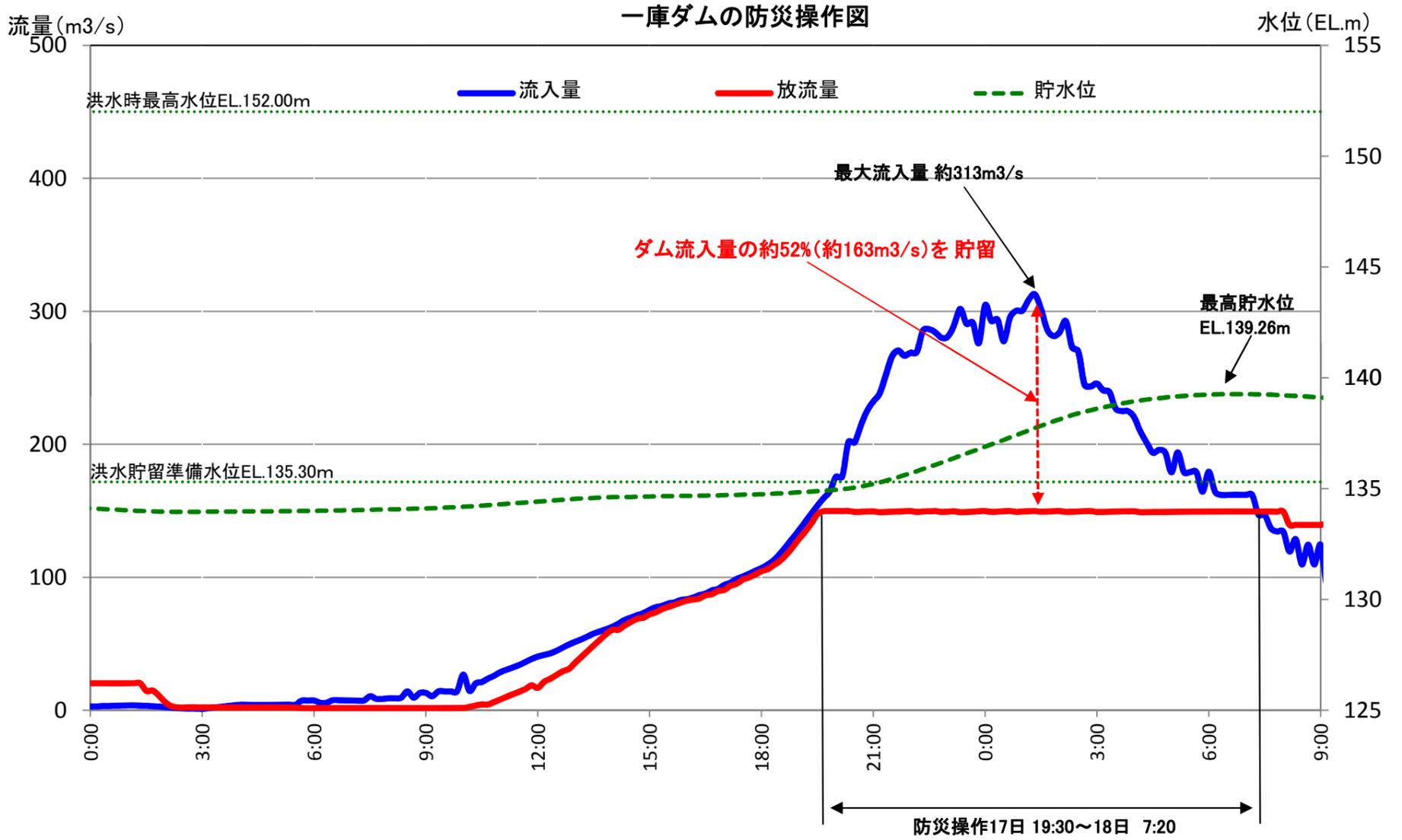
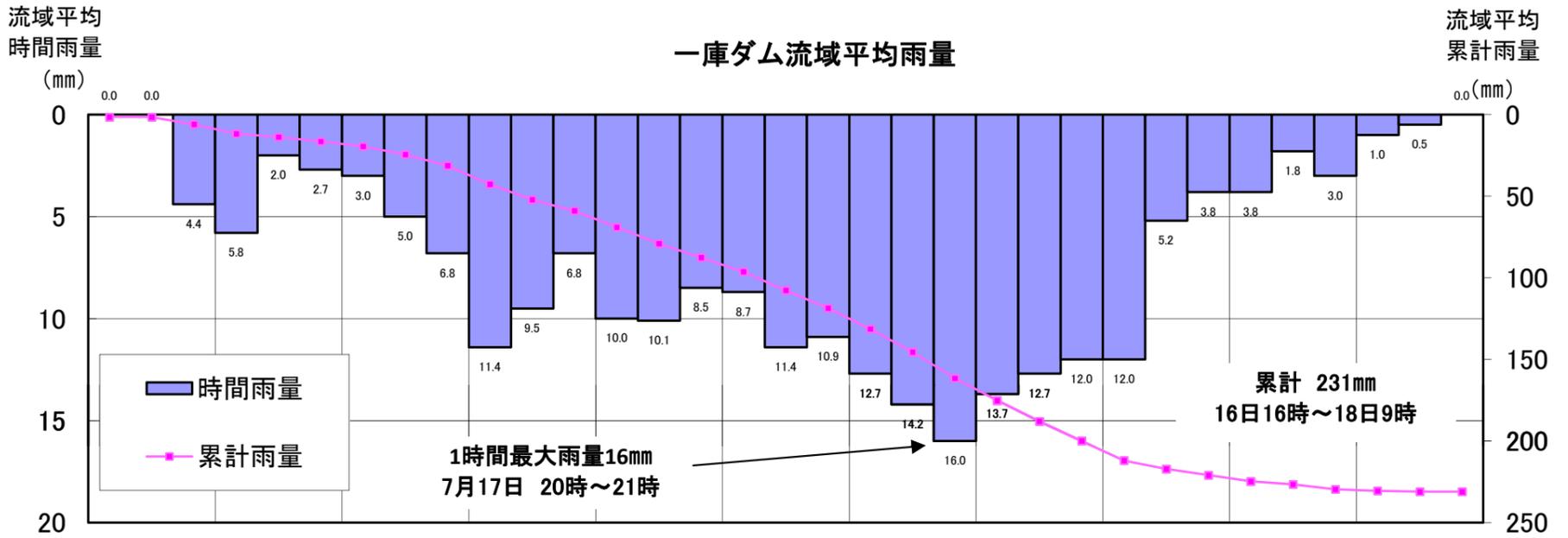
※防災操作：大雨により、ダムに流れ込む水の一部をダムに一時的にため込んで、ダムから下流に流す量を減らし、下流の川の水位を低減させる操作。

※今回の発表は速報値であり、今後の調査により数値等が変わることがあります。

防災操作の概要

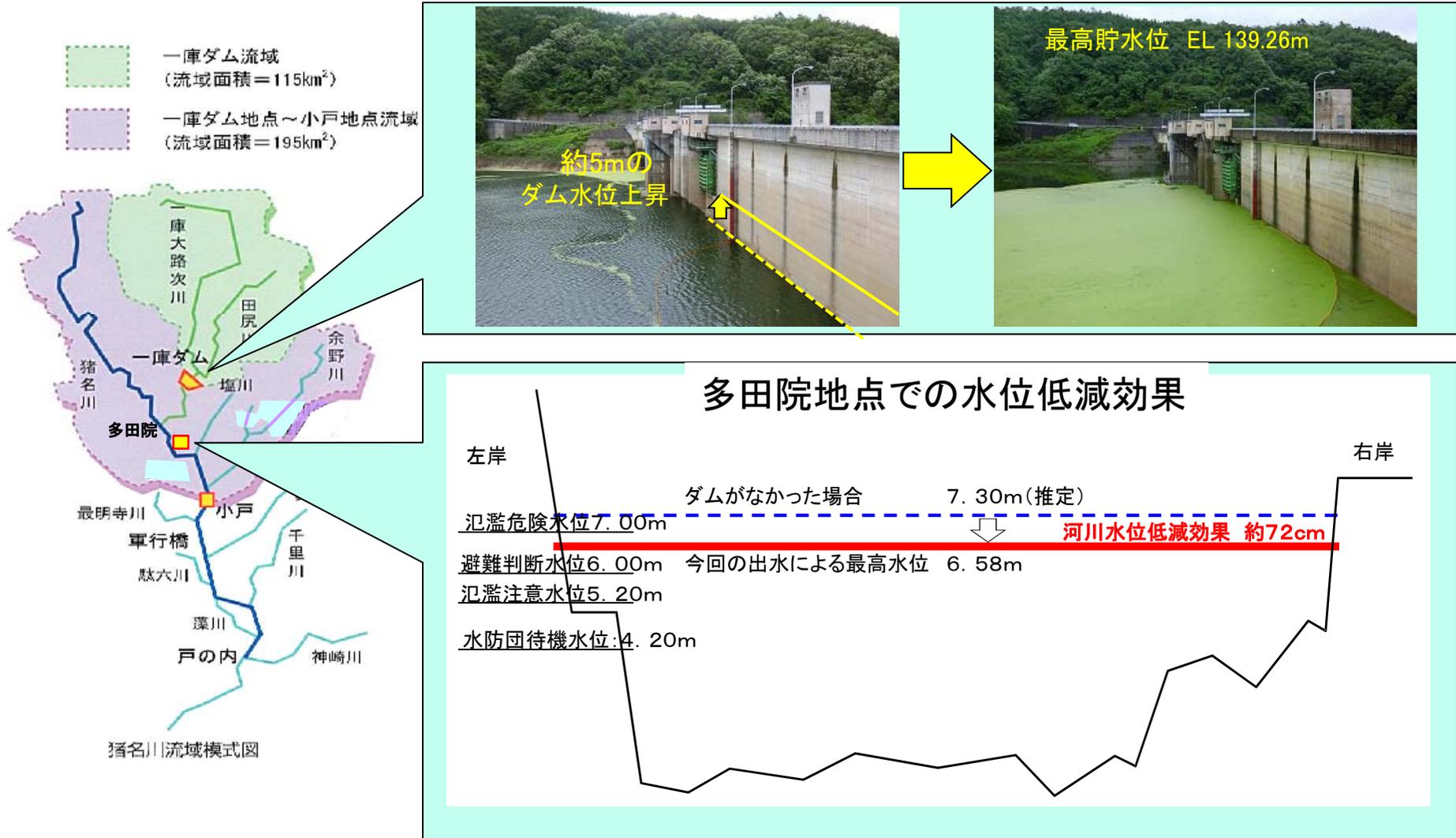
	流域平均 総雨量	ダムへの流入量が最 大となった時刻	同時刻における ダムへの流入量	同時刻におけ るダム流下量	同時刻におけ るダム貯留量
一庫ダム	231mm	7 月 18 日 1 時 20 分	約 313m ³ /s	約 150 m ³ /s	約 163m ³ /s

台風11号の降雨に伴う一庫ダム防災操作について



京セラドーム大阪約3杯分の洪水を貯留、ダム下流の河川水位を最大約72cm低減

台風11号の降雨によりダムへの流入量が増大し、最大流入量（毎秒約313立方メートル）を記録しました。一庫ダムでは、京セラドーム大阪約3杯分（約365万立方メートル）に相当する洪水をダムに貯め込み、ダム下流の多田院地点で約72cm水位低下させたと推定しています。（京セラドーム大阪の大きさを120万m³として算出）



※ 今回の発表は速報値であり、今後の精査により数値等が変わることがあります。